

第8回薬液注入工法の設計・施工法および試験法に関する研究委員会議事録

日 時：2014年5月23日 13:30～17:00

場 所：地盤工学会 地下会議室

出席者：

委員長 末政直晃（東京都市大学）

委員 石井裕康（大成建設），稲川雄宣（大林組），今井敬介（グラウト工業），大野康年（東亜建設工業），岡田和成（日本基礎技術），佐々木隆光（強化土エンジニアリング）澤田亮（鉄道総合研究所），新坂孝志（三信建設工業），高田徹（設計室ソイル），竹内仁哉（日特建設），利田靖治（東曹産業），渡邊陽介（ケミカルグラウト），羽田哲也（ライト工業），深田久（不動テトラ），水野健太（若築建設），本橋俊之（大阪防水建設社），安井利彰（前田建設工業），鎗田哲也（鹿島建設）

以上 19 名

配布資料：

- 8-1 第7回研究委員会議事録案
- 8-2 WG-1 改良設計活動報告
- 8-3 WG-2 注入設計報告書目次案
- 8-4 WG-5 沈下修正注入活動報告
- 8-5 WG-6 用語全体会議資料
- 8-6 WG-3 施工 WG 議事録
- 8-7 WG-3 施工事後調査方法
- 8-8 WG-4 試験法ゲルの構造解析

議 事：

1. 前回議事録の確認（資料 8-1）

第7回議事録案について確認・修正を行った。

2. WG 活動報告

2.1 WG-1 改良設計（資料 8-2）

- ① 委員会報告書目次案
- ② 報告書内容＜改良土の特性・液状化対策としての現行設計手法＞
- ③ 新たな考え方。評価手法を紹介（現行設計法を否定するようなコメントは避ける）

2.2 WG-2 注入設計（資料 8-3）

- ① 委員会報告書目次案
- ② 報告書内容＜文献収集・適用性・改良メカニズム・特殊地盤への適用性＞

2.3 WG-3 施工（資料 8-6, 8-7）

- ① WG 活動報告
- ③ 事後調査方法について＜事後調査方法の現状・孔内水平載荷試験＞

2.4 WG-4 試験法（資料 8-8）

- ① Si-NMR によるゲルの構造解析結果

- ② 注入材のタイプによってゲル構造の違いが確認できた
- ③ 今後、長期的な構造変化を観察する予定

2.5 WG-5 沈下修正 (資料 8-4)

- ① 文献調査結果報告
- ② 現場視察報告

2.6 WG-6 用語ほか (資料 8-5)

- ① 用語の整理の現状報告
- ② 商標の取扱いについて
- ③ 英語表記例の収集

3. その他

- ・ 報告書について

最終原稿の締め切りは 2015 年 3 月、一次原稿は 2014 年 12 月 (3WG 分)・2015 年 1 月 (3WG 分) に提出していただき、本委員会にて内容の確認を行う。

- ・ シンポジウムについて

2015 年 6 月頃に開催予定。各 WG の活動報告を 20 分程度で行い、その後一般公募論文の発表を行う。

4. 次回

次回、第 9 回委員会は平成 26 年 8～9 月頃に開催する予定。

以上